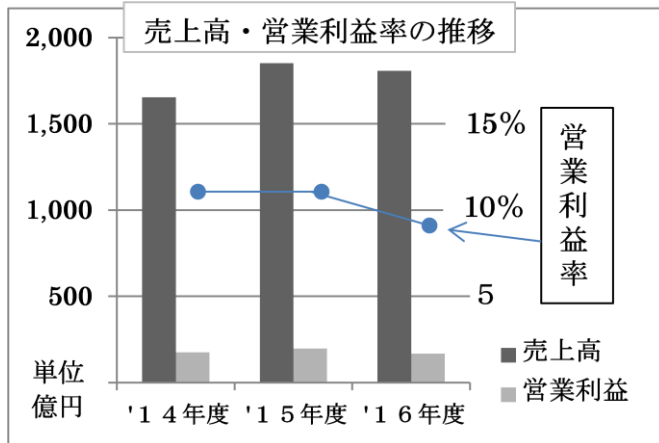


日立による「黒字リストラ」は許せない

日立国際電気は経営指標が示す優良企業

日本経済が一向にデフレから抜け出せず、労働者が期待を寄せる春闘の取組みを前にした中、会社から希望退職募集と(HYS)事業構造改革と称するリストラ策が提案され驚きと不安の声が上がっています。

日立国際電気は、リストラをしなければならない企業でしょうか。営業利益率10%を2年連続で達成するなど、日立グループの中でも優良企業であることが、経営指標に表れています。ではなぜ人減らしをするのでしょうか。



日立から過重な目標を求められた結果のリストラ

電機情報関連産業では、2011年からの集計で35万人を超える正規労働者の人員削減が続いています。

大規模な人員削減は、労働者の雇用を奪い取るだけにとどまらず、家庭の生活や地域経済を破壊する状況を引き起こし、社会的にも問題になっています。中でも、日立の「常時リストラ」、「黒字リストラ」経営は異常です。収益性にこだわった経営施策を強行に進める日立は、「営業利益率5%に満たない事業は撤退する」と、神奈川では戸塚事業所、HGST 小田原事業所が閉鎖されました。昨年末、日立国際電気の半導体製造装置事業と日立工機の売却が発表され、日立工機は今年、米投資ファンドに売却されました。今回のリストは、日立が、収益重視で日立国際へ課した過大な目標を、達成するための人減らしではないのでしょうか。

安心して働き続けられるために頑張りましょう

私たち、電機・情報ユニオンは、電機職場で働く人々から退職強要や遠距離配転などに関する相談を受け、団体交渉などを通じて問題解決に努力してきました。今回の日立国際電気リストラに関し、管理職、非正規労働者を問わず、皆さんの声やご意見、要望、要求をお聞きするため、アンケートを実施しました。ぜひ、裏面に記載している「リストラアンケート」へのご協力をよろしくお願いいたします。

退職強要はね返す 5か条

1. 「私はこの会社に残ります」。この一言があなたと家族を守ります。
2. 会社が強引に「同意」を迫ってきたら、「やめてください」とキッパリと言いましょ。
3. 退職に「同意するまで面談する」「応じなければ仕事はない」は、違法です。「労働基準監督署に相談する」と答えましょ。
4. 「会社が大変」と言われたら「私の生活はもっと大変」と言いましょ。
5. 一人で悩まず、電機・情報ユニオンに相談しましょ。

一人でも入れる 困ったら

電機・情報ユニオンに相談を

〒142-0043 東京都品川区二葉2-20-8 染野ビル2F TEL 03-6421-5323 FAX 03-6421-5324
Email: denkiunion@gmail.com HPは電機・情報ユニオンで検索